

# SANWA SUPPLY ブルートゥースオプティカルマウス 取扱説明書



最初に  
ご確認ください

## MA-BTH15 シリーズ

- マウス本体 …………… 1台
- 単四乾電池 …………… 2本
- 取扱説明書 …………… 1部

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。  
最新の情報は、弊社 WEB サイト(<http://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。  
本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

## 目次

- 1 マウスの接続手順
- 2 特長
- 3 警告
- 4 注意
- 5 健康に関する注意
- 6 対応機種・対応OS
- 7 マウスの準備(電池の入れ方、電源のON・OFF)
- 8 ペアリング操作 Windows Vista・XP(SP2)・2000の場合
- 9 TOSHIBA Softを使用する場合
- 11 IVT BlueSoleilを使用する場合
- 12 WIDCOMM BTWを使用する場合
- 14 Mac OS Xの場合
- 16 本製品の使用方法
- 17 「故障かな……」と思ったら
- 18 保証規定

## マウスの接続手順

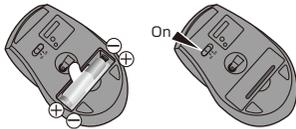
対応OSを確認します。

→P.4



マウスに付属の  
乾電池を入れ、  
電源スイッチを  
Onにします。

→P.5



コンピュータの電源を入れ、  
Windowsを起動します。  
Bluetoothの  
ペアリング操作を行います。

→P.6~



詳細は各ページをご覧ください。

1

## 特長

このたびはブルートゥースオプティカルマウスをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本製品はBluetooth規格に対応し、Bluetooth内蔵のパソコンにレシーバーなしで接続ができます。2.4GHz RF対応なので電波障害を受けにくく、半径約10mの範囲で通信が可能です。

光学センサーが動きを読み取ってくれるから、抜群の操作性。しかもホールがないから、クリーニング等のメンテナンスが不要です。

用途に合わせてカーソルスピードを1000カウント、500カウントに切替えることができます。切替えは、カウント切替えボタンを押すだけのスピード簡単切替えです。

サイドにも2ボタンを搭載しており、Webブラウザで「戻る・進む」の操作がスピーディーに行えます。

※ご使用前にこのマニュアルをよくお読みください。また、お手元に置き、いつでも確認できるようにしておいてください。

## 警告

■テレビ/ラジオの受信障害について  
本製品は、FCCの定めるクラスBのコンピュータ機器に対する許容条件につき、所定の審査の上、FCC-15章の規定内容に適合するものとして認定されています。FCC-15章は居住環境において防止すべき受信障害の規制基準を定めたものですが、設置の設置状況によっては受信障害が発生する場合があります。

ご使用のコンピュータシステムが受信障害の原因となっているかどうかは、そのシステムの電源を切ることでご確認ください。電源を切ることで受信障害が解消されれば、ご利用のコンピュータ、あるいは、その周辺装置が原因であると考えられます。

ご使用のコンピュータシステムがテレビ/ラジオの受信状態に影響している場合、以下の手順のいずれか、あるいはいくつかを組み合わせてお試しください。

- テレビまたはラジオのアンテナの向きを変え、受信障害の発生しない位置を探してみてください。
- テレビまたはラジオから離れた場所にコンピュータを設定し直してください。
- テレビまたはラジオとは別の電源供給線にあるコンセントにコンピュータを接続してください。
- 状況に応じ、テレビ/ラジオの修理業者またはマウスの販売店にもご相談いただけます。

2

## 注意

- 本製品およびソフトウェアを使用したことによって生じた動作障害やデータ損失などの損害については、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 本製品はBluetooth対応のすべての機器との接続動作を保証したものではありません。
- 本製品は一般的な職場やご家庭での使用を目的としています。本書に記載されている以外でのご使用にて損害が発生した場合には、弊社は一切の責任を負いません。
- 医療機器や人命に直接的または間接的に関わるシステム、高い安全性や信頼性が求められる環境下で使用しないでください。
- 高い安全性や信頼性が要求される機器や電算機システムなどと直接的または間接的に関わるシステムでは使用しないでください。
- 飛行機の通信システムを妨害する恐れがありますので、飛行機で本製品を使用しないでください。
- ペースメーカーなどの医療機器を使用している方は、医師に相談の上で使用してください。

### ■Bluetoothについて

- 本製品の使用周波数帯では、産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)が運用されています。
- 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運営されていないことを確認してください。
- 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、使用場所を変えるか、速やかに電波の放射を停止してください。

### ■良好な通信のために

- 他の機器と見通しの良い場所で通信してください。建物の構造や障害物によっては、通信距離が短くなります。特に鉄筋コンクリートなどを挟むと、通信不能場合があります。
- Bluetooth接続においては、無線LANその他の無線機器の周囲、電子レンジなど電波を発する機器の周囲、障害物の多い場所、その他電波状態の悪い環境で使用しないでください。接続が頻繁に途切れたり、通信速度が極端に低下したり、エラーが発生したりする可能性があります。
- IEEE802.11g/bの無線LAN機器と本製品などのBluetooth機器は同一周波数帯(2.4GHz)を使用するため、近くで使用すると互いに電波障害が発生し、通信速度が低下したり接続不能になったりする場合があります。この場合は、使用しない機器の電源を切ってください。
- 無線機や放送局の近くで正常に通信できない場合は、使用場所を変更してください。

## 健康に関する注意

マウスやトラックボール、キーボードを長時間操作すると、手や腕や首などに負担が掛かり痛みや痺れを感じる場合があります。

そのまま操作を繰り返していると、場合によっては深刻な障害を引き起こす恐れがあります。マウスやキーボードを操作中に身体に痛みや痺れを感じたら、直ちに操作を中止し、場合によっては医師に相談してください。

また日常のコンピュータ操作では定期的に休憩を取り、手や腕や首、肩など身体に負担が掛からないよう心がけてください。

3

## 対応機種・対応OS

### ■対応機種

- Bluetoothモジュール内蔵のWindows搭載パソコン
- Apple Computer (2サイドボタンはご使用になれません)
- ※Bluetoothモジュールが内蔵されている機種。
- ※Bluetoothモジュールを内蔵していないWindows搭載パソコンでご使用の際は別途Bluetooth USBアダプタをお求めください。

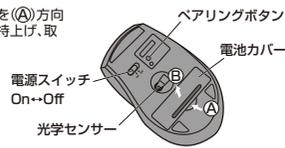
### ■対応OS

- Windows Vista・XP(SP2)・2000
- Mac OS X(10.3以降)
- ※Mac OS X(10.3以降)は、標準インストールされているSafari、Mail、テキストエディット及びFinderなど、OS標準ドライバでスクロール可能なアプリケーションでのみスクロール可能です。ホイールボタン押下げによる動作はサポートしません。
- ※機種により対応できないものもあります。
- ※この文中に記載されているその他すべての製品名などは、それぞれのメーカーの登録商標、商標です。

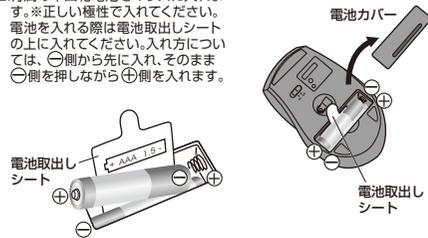
4

## マウスの準備(電池の入れ方、電源のON・OFF)

1. マウス裏面の電池カバーを(A)方向に押しながら(B)方向に持ち上げ、取り外します。



2. 付属の単四乾電池をマウスに入れます。※正しい極性で入れてください。電池を入れる際は電池取出しシートの上に入れてください。入れ方については、⊖側から先に入れ、そのまま⊕側を押しながら⊕側を入れます。



3. 電池カバーを、取り外したときと逆の手順で閉じます。
  4. マウス裏面の電源スイッチをOnにして、光学センサーが光っていることを確認します。もし光学センサーが光っていない場合は、電池の方向を確認してください。
  5. 電池の残量が少なくなると電池残量LEDが点滅します。※マウスを動かしている際、電池残量LEDが点滅を続けたら、電池が少なくなっていますので、すみやかに交換してください。電池交換の際は、単四アルカリ乾電池をご使用ください。(付属の電池は、テスト用ですので、電池寿命は短くなります。)
- ※空になった電池をマウス本体内に置いておくとも液もれの原因になりますので、取り出しておいてください。



5

## ペアリング操作 Windows Vista・XP(SP2)・2000の場合

電源スイッチをOnにして、ペアリング操作(マウスとパソコンを互いに認識させる作業)を行ってください。

1. マウス裏面のペアリングボタンを押すと、電源残量LEDが点滅します。



2. コントロールパネルを開き、Bluetoothデバイスをダブルクリックします。



3. 「追加」をクリックしてください。



4. 「セットアップを完了し、デバイスは発見可能になりました」を選択し、「次へ」をクリックします。



6

## ペアリング操作 Windows Vista・XP(SP2)・2000の場合 (続き)

5. Bluetoothデバイスの追加ウィザード画面が表示されます。



6. 「Bluetooth Mouse」を選択し、「次へ」をクリックしてください。



7. 「バスキーを使用しない」にチェックを入れ、「次へ」をクリックします。



8. Windowsが「Bluetooth Mouse」との接続を自動的に開始します。



7

**ペアリング操作** Windows Vista・XP(SP2)・2000の場合 (続き)

9. ドライバがインストールされ、通信できる状態になりました。



10. 一度接続が確立すると、リセット等を行わない限り、本製品とパソコンの接続は永続的に維持されます。



**ペアリング操作** TOSHIBA Softを使用する場合

1. マウス裏面のペアリングボタンを押し、電池残量LEDが点滅している状態にします。

2. タスクトレイの「Bluetooth」アイコンをダブルクリックしてください。



**ペアリング操作** TOSHIBA Softを使用する場合 (続き)

3. 設定画面が表示されます。「新しい接続」ボタンを押して、設定を開始してください。

※パソコンの機種によって表示が異なる場合があります。



4. 「エクスプレスモード」をチェックして、次の画面に進みます。



5. デバイスが自動的に検知されます。



6. 「Bluetooth Wireless Optical Mouse」を選択し、次のステップに進みます。



**ペアリング操作** TOSHIBA Softを使用する場合 (続き)

7. 接続が始まります。



8. 画面の指示にしたがい、次のステップに進んでください。  
※環境により表示される場合があります。(英語もしくは日本語で)



9. 接続が確立しました。接続名は任意で変更可能です。  
※環境により表示される場合があります。(英語もしくは日本語で)



**ペアリング操作** TOSHIBA Softを使用する場合 (続き)

10. 設定情報が登録されます。



11. Bluetoothマウスとパソコンの接続が確立し、接続を示すアイコンが表示されます。

一度接続が確立すると、リセット等を行わない限り、本製品とパソコンの接続は永続的に維持されます。



**ペアリング操作** IVT BlueSoleilを使用する場合

1. マウス裏面のペアリングボタンを押し、ホイールのLEDが点滅している状態で、デスクトップにある「BlueSoleil」アイコンをダブルクリックします。

メイン画面の「マイ デバイス」アイコンをダブルクリックしてください。



2. 新しいBluetooth機器を検索開始します。



### ペアリング操作 IVT BlueSoleilを使用する場合 (続き)

- マウスが見つかったら、「Bluetooth mouse」を選択してください。HIDプロファイルのアイコンが黄色になります。このアイコンを右クリックして「接続」を選択すると、接続が始まります。



- 接続が始まると、BlueSoleilが自動的にHIDドライバのインストールを開始します。



- 接続が完了すると、BlueSoleilのメイン画面に接続状態が表示されます。

一度接続が確立すると、リセット等を行わない限り、本製品とパソコンの接続は永続的に維持されます。



### ペアリング操作 WIDCOMM BTWを使用する場合

- マウス裏面のペアリングボタンを押し、ホイールのLEDが点滅している状態で、デスクトップにある「My Bluetooth Places」アイコンをダブルクリックします。

- 「My Bluetooth Places」ウィンドウの「Bluetoothセットアップウィザード」をクリックしてください。



12

### ペアリング操作 WIDCOMM BTWを使用する場合 (続き)

- 「目的のサービスがわかっていて、そのサービスを提供しているBluetoothデバイスを検索する」という選択肢にチェックを入れ、「次へ」をクリックします。



- HIDを選択し、「次へ」をクリックします。



- 近くにあるBluetooth HID機器の検索を開始します。



- デバイスが見つかったら、Bluetoothマウスのアイコンがウィンドウに表示されます。Bluetoothマウスのアイコンを選択し、「次へ」をクリックしてください。



13

### ペアリング操作 WIDCOMM BTWを使用する場合 (続き)

- Bluetoothセットアップウィザードがシステムに関するファイルを作成するまで数秒間お待ちください。接続が完了したら、接続の確認画面で「ここをクリック」を押し、操作を完了します。



一度接続が確立すると、リセット等を行わない限り、本製品とパソコンの接続は永続的に維持されます。

### ペアリング操作 Mac OS Xの場合

- マウス裏面のペアリングボタンを押し、ホイールのLEDが点滅している状態にします。

- メニューバーのBluetoothアイコンをクリックし、「Bluetoothデバイスを設定...」を選択します。



- 「Bluetooth設定アシスタント」が表示されたら、「続ける」をクリックしてください。



- 「マウス」を選択し、「続ける」をクリックします。



14

### ペアリング操作 Mac OS Xの場合 (続き)

- 「Bluetooth Mouse」が見つかったら、「続ける」をクリックして次のステップに進みます。



- 「マウスを登録しています」というメッセージが表示されたら、「続ける」をクリックしてください。



- 設定完了です。Bluetoothマウスが使用可能になりました。

一度接続が確立すると、リセット等を行わない限り、本製品とパソコンの接続は永続的に維持されます。

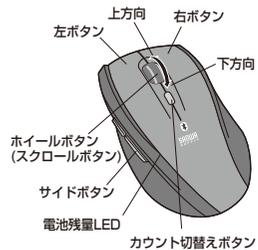


15

## ■ 本製品の使用方法

本製品にはホイールコントロール(ホイールが回転し、スクロールなどの操作が行える)機能があり、簡単に画面をスクロールすることができますので、マウス操作がより楽に行えるようになります。

本製品はサイドにも2ボタンを搭載しており、Webブラウザで「戻る・進む」の操作がスピーディーに行えます。また用途に合わせてカーソルスピードを1000カウント、500カウントに切替えることができます。



### ■ 左ボタン・右ボタン

左ボタンは通常クリック、ダブルクリックに使われます。また右ボタンはWindowsでのアプリケーションごとに設定されているマウスの動きも行いますし、またポップアップメニューの表示も行うことができます。

### ■ サイドボタン

Windows標準ドライバでインターネット操作の、便利な「戻る」「進む」の機能が使用できます。  
※Apple Computerではサイドボタンがご使用になれません。

### ■ ホイールボタン(スクロールボタン)

インターネットやWindows上のドキュメント画面をスクロールさせる際、このホイールを前後に回転させて上下スクロールを可能にします。

## ■ 本製品の使用方法 (続き)

### ■ スクロールモード

インターネットやWindows上のドキュメント画面でスクロールモードを使用する際、このボタンをクリックしマウスを前後左右に少し動かすと自動的に画面がスクロールします。このスクロールを止めるには、ホイールボタンをもう一度押ししてください。

※Apple Computerではスクロールモードがご使用になれません。

### ■ ズーム

ズームはMicrosoft IntelliMouse の通常機能ですので、MS-OFFICE 97用のアプリケーションに対応しています。「ズーム」とはウィンドウ内の倍率を変えることです。「Ctrl」キーを押しながらホイールを回転させると、ズームが簡単に行えます。

●「Ctrl」キーを押しながらホイールをモニタ方向に回させると、倍率が上がります。

●「Ctrl」キーを押しながらホイールを手前方向に回させると、倍率が下がります。

### ■ 1000/500カウント(カーソルスピード)切替

カウント切替えボタンを押すと、分解能を1000→500→1000カウントに切替えることができます。

### ■ 電池残量LED

電源スイッチをOnにした際、電池残量LEDが点滅して電源が入ったことをお知らせします。

マウスを操作中にLEDが点滅を続けた際は電池が少なくなっていますので、すみやかに電池を交換してください。

## ■ 「故障かな……」と思ったら

### Q. マウス(マウスカーソル)が動かない。

1. 電池が正しく挿入されているか確認してください。マウスの電源スイッチがOffになっていないか確認してください。(5ページ参照)
2. 電池の残量が少なくなっているかもしれませんが、電池を交換してみてください。(5ページ参照)
3. ペアリングが切れているかもしれませんが、タスクトレイのBluetoothのアイコンをダブルクリックし、ペアリングの状況を確認してみてください。

### Q. マウスをしばらく操作しないと、動かし始めた際に少し時間がかかる。

1. 本製品は、電池の消耗を押さえるため、しばらくマウス操作を行わないとスリープモードに入ります。マウスボタンを押すかマウスを動かすと復帰しますが、ほんの少し時間がかかります。

## ■ 「故障かな……」と思ったら (続き)

### Q. マウスカーソルの動きがスムーズでない。

1. 鏡などの光を反射する素材や、ガラスなど透明な素材の上でご使用になると、マウスカーソルがスムーズに動かない場合があります。また、規則正しいパターンの上ではトラッキング性能が低下する場合があります。

### Q. Internet Explorer でスムーズにスクロールできない。

1. Internet Explorer を起動し、「ツール」→「インターネットオプション」→「詳細設定」で、「スムーズスクロールを使用する」のチェックを外してください。

### Q. Windows のディスプレイモードをツールカラーにすると、スクロールの動きがおかしくなった。

1. ハイカラーモードを選択してください。ツールカラーでは、CPUからデータを伝えるのに時間がかかるため、スピードコントロールの動きが遅くなります。

## ■ 保証規定

- 1) 保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。万一保証期間内で故障がありました場合は、当社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書を商品に添えてお買い上げの販売店までお持ちください。
- 2) 次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。
  - ① 保証書をご提示いただけない場合。
  - ② 所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
  - ③ 故障の原因が取り扱い上の不注意による場合。
  - ④ お客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
  - ⑤ 天変地異、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷。
- 3) お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。
- 4) 本製品の故障、またはその使用によって生じた直接・間接の損害については当社はその責を負わないものとします。
- 5) 修理ご依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様のご負担となります。
- 6) 保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 7) 保証書は日本国内においてのみ有効です。

最新の情報はWEBサイトで!! <http://www.sanwa.co.jp/>

- サポート情報
- ドライバのダウンロード
- よくある質問 (Q&A)
- 各種対応表 など、最新情報を随時更新しています。

▼ トップページから ▼ サポート&ダウンロード コーナーへ

ご質問、ご不明な点などがございましたら、ぜひ一度、弊社WEBサイトをご覧ください。

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。最新の情報は、弊社WEBサイト(<http://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

## ■ サンワサプライ株式会社

2008.9

岡山 サプライセンター / 〒700-0825 岡山市田町1-10-1 ☎086-223-3311 FAX.086-223-5123  
東京 サプライセンター / 〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8 ☎03-5763-0011 FAX.03-5763-0033  
札幌営業所 / 〒060-0807 札幌市北区北7条西5丁目ストークマンション札幌 ☎011-611-3450 FAX.011-716-8990  
仙台営業所 / 〒983-0851 仙台市宮城野区権町1-6-37 宝栄仙台ビル ☎022-257-4638 FAX.022-257-4633  
名古屋営業所 / 〒463-0015 名古屋市中村区権町16-7 アカザヤマビル ☎052-453-2031 FAX.052-453-2033  
大阪営業所 / 〒532-0003 大阪市淀川区宮原4-1-45 新大阪八千代ビル ☎06-6395-5310 FAX.06-6395-5315  
福岡営業所 / 〒812-0012 福岡市博多区博多駅前8-20 第2博多相互ビル ☎092-471-6721 FAX.092-471-8078  
資材 ☎076-222-8384

08/09/MYDaU